

## 第2回小瀬川水系大規模氾濫時の減災対策協議会：議事概要

○日時：平成28年9月29日（木）14：00～16：00

○場所：大竹市役所 1階大会議室

○協議会委員：大竹市長

岩国市危機管理監（代理：危機管理専門員）

和木町長（代理：危機管理監）

広島県土木建築局長（代理：道路河川管理課主査）

山口県総務部危機管理監（代理：防災危機管理課主幹）

山口県土木建築部長（代理：岩国土木建築事務所次長）

広島地方気象台長

下関地方気象台長

太田川河川事務所長

広島国道事務所長（代理：副所長）

山口河川国道事務所長

弥栄ダム管理所長

### 【決定事項】

- ・小瀬川水系大規模氾濫に関する減災対策協議会規約改正の承認。
- ・「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく小瀬川流域の減災に係る取組方針の承認。

### 【主な発言要旨】

（山口河川国道事務所長）

- ・防災拠点が浸水する場合は、浸水しない民間施設への移転を考えることでよろしいか。別の市では、災害時に警察署が移転することの新聞記事を見たことがあるが具体的にどこをイメージしているのか。

（和木町危機管理監）

- ・和木町舎を例として記載していますが、一つの例としてコンビナート工場敷地とした場合をイメージしたものである。

（山口河川国道事務所長）

- ・既に、ある程度検討がされているものを、例示されているのか。

（和木町危機管理監）

- ・一つの案としての記載であり、必要性があれば検討するもので決定したものではない。